

令和7年度 府立学校人権教育研修E 実施要項 (子どもの人権)

- 1 目的 貧困や虐待、ヤングケアラー等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、児童生徒一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約や子ども基本法を踏まえ、子どもの権利を保障するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。
- 2 対象 府立学校教職員
 ※各校課程別に、2093、2103、2113、2123の研修より、1つ以上を選択すること
 (但し、複数の研修を受講する場合は、それぞれ別に受講申し込みをすること)

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月1日(月) 14:00~17:00	実践発表 児童生徒を支える居場所づくり 子どもの人権を守るための取組みについて [実践発表・講義・協議]	府立学校教職員 追手門学院大学 講師 神崎 真実 大阪府教育センター 指導主事等

- 4 会場 大阪府教育センター(大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)
- Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
 JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
 近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
 (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 (3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
 (4) (受講決定後~当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

- 6 担当室 人権教育研究室

令和7年度 府立学校人権教育研修E シラバス (子どもの人権)

1 目的

貧困や虐待、ヤングケアラー等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、児童生徒一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、子どもの権利を保障するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	子どもの人権を守るための取組みについて	課題を抱える児童生徒を支えるための外部連携を含めた校内体制づくりについて認識を深める。	実践発表を通して、児童生徒を支えるために学校に求められる役割について学ぶ。	
	児童生徒を支える居場所づくり	子どもの権利について認識を深め、児童生徒を支える学校づくりの在り方について理解を深める。	講義、協議を通して、不登校の現状や課題について認識を深め、児童生徒を支える学校づくりに向けた具体的な取組みについて考える。	